

ヒューマンアトラス Human atlas vol.2 筋肉とトラウマ

医療×アカシック

2018年7月8日(日)
午後1時30分～4時45分



トラウマとは個人が持っている対処方法では対処することができないような圧倒的な体験をすることで被る著しい心理的ストレスと定義されています。

今回はこのトラウマを、従来の定義より広く捉えていきます。日常で遭遇する、いわば「等身大のトラウマ」について私たちがどのように対処しているか、あるいは、しきれていないか、についても考えていきます。

実際、本当に感じたことを言わなかったり、やろうと決意したけれど行動の直前に事情でやめたことなどが身体にとってはトラウマ的であるかもしれないのです。

また、私たちが「安全」と全身で感じるためにどのようなことに意識していただいいか、についても探求していきます。

筋肉を包む筋膜組織は通常認識されず、医療機関でもほとんどそれ自体は検査されませんが、各種ボディワークでは身体を理解する重要組織と考えられています。組織を包み、身体中に力を伝達し、その変化に反応しそれ自体の形を変えるのです。

すこやかな状態では、筋膜は伸張可能で動きのある状態ですが、トラウマ(大きさに関わらず)は筋膜の柔軟性を失わせ、癒着状態へ誘導し身体性の制限の原因となります。

どのようにトラウマが身体に入り込んで、どのように組み込まれていくのかそしてどのような前提がそれを助長し、未解消となっていくのか筋膜へのアプローチは効果的なのか、呼吸の関与、各種ボディワークが対処できることと難しいことなどについても探求していきます。

関心の高いみなさまのご参加をおまちしています。



日時：2018年7月8日(日) 午後1時30分～4時45分(15分休憩あり) 開場1時

場所：田園調布長田整形外科

大田区田園調布2-41-2NTTビル1階 田園調布駅徒歩1分 駐車場4台有

参加費：当日現地参加 13000円(税込)

ユーストリーム配信視聴参加 10800円(税込)

*ユースト配信は動画視聴参加です。リアルタイムでの参加も後日の視聴も期限なく可能です。質問ができません。

*現地参加のキャンセルはいつでも可能ですがご連絡をお願いしています

申込み：yuuka131osada@gmail.com 件名「筋肉とトラウマ」 お名前フルネーム、携帯電話番号

または 電話 03-5483-7070 田園調布長田整形外科受付



ナビゲーター
長田夏哉

田園調布長田整形外科院長。

1969年3月22日山梨県に生まれる。活発な小学生時代に突然腎臓病にかかり、入院歴、院内学級通学歴あり。その後も運動制限のため勉学に励む学生時代をおくる。大学入学後はスポーツに明け暮れ、日本医科大学卒業後、慶應義塾大学整形外科教室入局し整形外科専門医として研鑽を積む。主流医学に没頭するが、ごく自然な流れで全体性への視点を育み、ボディ・マインド・スピリット視点のトータルヘルスケアについても研鑽を深める。2005年大田区田園調布に「田園調布長田整形外科」を開院。独自の直観医療で多くの方が生き方へのサポートを求めて訪れる。クリニック診療に加えてトータルヘルスケア・氣付き・教育・啓蒙の講演、講座を国内各地で開催。既存の医療内容にとどまらず「ウェルネスよく生きる」「こころと身体と魂」「直観医療」をテーマとした講演を得意とする。著書「体に語りかけると病気は治る」サンマーク出版 「後悔ゼロで生きるために、いまのうちやっとなこと」大和書房 「治療を引き出すエネルギーの秘密がわかった」ヒカルランド

日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本体育協会公認スポーツドクター
手のひらセルフケア協会指ヨガインストラクター
リセット®インストラクター 日本予防医学協会顧問医師



ナビゲーター
齊藤つり

僧侶・アカシックリーダー

山梨県甲府市の寺院に生まれる。21歳で出家後、僧籍に従事。16歳にて、父の死が契機となり、人間の死、自分自身と人間存在についての探求と研鑽を開始。仏教、心理学、神秘学等を研究。数多くの神秘体験や体外離脱体験を得る。2010年以降、ケリーボーン・ジャパンにて「ノウイングスクール本科」「アカシックレコード専門学校」等の講師を継続して担当。また仏教や様々なスピリチュアルな体系を超えた、人間の普遍的な変容のプログラムとして「フダダプログラム」を展開。全国で活動を展開し、アカシックリーディング個人セッション、ワークショップ、スクール等を通じ、2015年現在まで、のべ8000人以上のクライアントや参加者と関わり、からだ、こころ、たましいの全体をとらえた本質的な人間の変容をサポートする。

著書：『自分探しのアカシックリーディング入門』（2013年 説話社）